

刊夕日七十月七



定価一冊五銭 月刊五拾銭 郵費五銭  
 電話五五五五 行金五拾銭  
 日曜祭日の日休刊  
 発行所 常警毎日新聞社  
 編集所 常警毎日新聞社  
 印刷所 常警毎日新聞社

書道について

S K 生

それでこれを奥の院のやうにするにはもつともである。たゞ懐むらしくは、行成卿一本鎗で、それ以上に出ようとしなさい。勿論それは難かしいことでもあらうが、書は人格の表現である。たゞ行成卿を真似るだけでは、本當の人格の表現としての書は出来て来ない。見たところは綺麗でもそれはまだ真に日本の書道の進歩といふことは出来ぬ。

今日は殖産工業では日本の産物が世界を壓倒してゐる。

- 明日の献立
- 朝 清汁 薄切りなす
- 昼 焼物 鹽やき魚
- 晩 カレ 豚肉 玉葱

小井 大根おろし  
 馬鈴薯 酢の物 こんにやくとゆでなす  
 生 菜 味噌

有様であるが、昔は日本人は發明の出來ぬ國民と云はれてゐたが、今は日本人の發明が世界の市場に進出してゐる。模倣でも原品よりよくなつてゐる。然るに

精神の表現ともいふべき書に道に於てかくの如き全く模倣以上に出でぬといふことは甚だ淋しい感じがする。昭和の時代には假名書道の如き數に於ては盛んだが、内譯に附つては失望せざるを得ない。斯道に興味をもつものは大いに考へてほしい。書道を通して文學の上その他日本固有の色彩を現はすことは大いに必要なことと思ふ。自分は書道に對して深い研究はないが、たゞ書道に興味をもつもの一人として、感じたことを述べた次第である。



短歌

月見草

小枝啓二

花白く馬鈴薯の咲く畑に居て今日も一日歎ふるひけり

伸びたれし雜草を刈る鎌の音のしづかに聞ゆ初夏の朝

雨あがりすがしき中に桃の木のかぶれる實を數へけり

土手の邊にゆうべたらず

む月見草かさをかぶれる月を背にして  
 ほの暗き電燈の下にすわり居て明日賣りにゆく菜をたばぬる

短歌

野道

木津茂太郎

食へるには苦勞なければ歌つくるわれにはそれが仕事なりけり

新川の土手を歩みつ過ぎし日の數々の女性思ひて居たり

しばらくは龍澤へも行かずこもり居て山を思はぬ日の多かりし

龍澤は山間の村にして觀世音の御堂あり

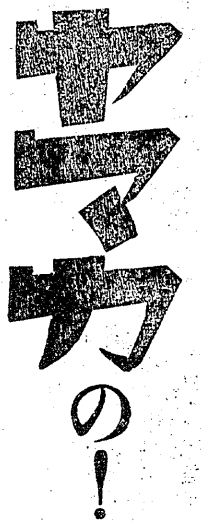
歌つくる日は浅けれど動かざる強き信念持ちて居るなり

今日もまた同じことにてあるならん變りしことの切に望まる

古き世のすがた戀しやまぼろしあらはれきたるお染久松

暗き夜に螢取りつゝ燈火の夢見るとき村に入りぬ

新型を誇る



婦人子供服

デパート納めの一流製造家よりの直仕入品につきその型、その柄確かに御満足を得ると存じます。店内豊富に陳列致しました。

平町式

山家メリヤス店

御挨拶

酷暑を迎へます折柄謹みて皆々様の御健康を御祈り申し上げます

扱私儀水野化粧院を開設致しましてから恰度今月で七週年を迎へました。

微力の私共では到底迎へざるべき歳月で御座います。が、これ偏に皆々様の御引立によるたまたまの厚御禮申述べ次第で御座います。

今度これが記念と皆々様への一層のお務のためにオゾン理容器一臺を備へつけました。

この理容器具は近代美容術の機械化で御座います。御使用後の御満足は決して申せぬ事をお誓ひ致します。是非一度御試しあられますことを御願ひ致しますと共に七週年を迎ふるに當り御最負の皆々様方に御挨拶申上げる次第で御座います。

昭和十一年七月

美容と 結髪

平野 前

院主 水野冬子

電話(営業所) 自宅 四軒町水野商店五二五番 六七八番

御得意皆々様方に

水野化粧院

平野 前

院主 水野冬子

電話(営業所) 自宅 四軒町水野商店五二五番 六七八番

御得意皆々様方に

水野化粧院

平野 前

院主 水野冬子

電話(営業所) 自宅 四軒町水野商店五二五番 六七八番

御得意皆々様方に

水野化粧院

平野 前

院主 水野冬子

電話(営業所) 自宅 四軒町水野商店五二五番 六七八番

御得意皆々様方に

水野化粧院

平野 前

御新盆提灯

御戒名提灯

特製スソ模様入レモ出来マス……

平・四 電話九五番

スガノヤ提灯店

お早く御下命の方は……特に御相談に應じます。

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町 南町一六(電話一七〇番)

公認甲種

電動機・變壓器・電燈  
 發電機・捲線修理・動力

電氣工事

設計請負

平研町(電呼二五七番)

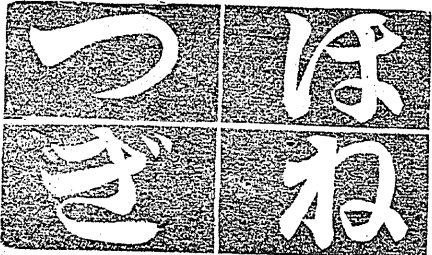
石田電機工業所

石田亮三郎

平町才樋小路

大河内接骨院

電五八八



# 驚いた暑熱

## 朝の間に九十二度

### 昨年より一度三分高い

#### 八丈島から送る暑い風

昨日の最高温は華氏で八十度の高温を示し長雨のあとだけに相當應へる暑熱だつたが今十七日は更に拍車を加へて午前十時近く華氏で九十二度にグンと昇り本年の最高気温を示し昨年同日より一度三分高いこの氣象を小名濱測候所に尋ねると

高気圧は八丈島東にあつて關東北一帯に暑い風を送つて居るがまだ一温度は騰る見込みで今明日頗る盛會である

#### 体操講習

##### 鈴木訓導指導

既報石城第三區(平第一外十五校)小學校教員の体操講習會は今日午後一時から平第一校庭に同校訓導鈴木武雄氏指導の下に開始されたが受講者百餘名あり頗る盛會である

#### 司法保護宣傳の

##### 自營會が懸賞で一般から

#### 標語を募集

平自營會は九月十三日の司法保護デーに宣傳する標語を一般から懸賞募集する會長清田平區上席檢事其他が審査の上一等十圓一名、二等五圓一名、三等二圓三名以下十等迄希望者は平町八幡小路平自營會宛應募されたいと

#### 實行組合協議

山田村農事實行組合は十六日午後一時役場で左の件を協議

#### 信號爆發

##### 平保線區で試験

平保線區では来る廿日午前九時から平驛上り一番線で事務所備付の信號用電管六

#### 茶種栽培

##### 指導地採收

成績不良を憂慮、山田村大字下山田坂本徳一氏耕作に係る茶種栽培指導地の採收は昨十六日郡農會から柴田技手が出張行はれたが本年は成績左の如く意外に不良で郡内全般に亘つての不良を懸念されてゐる

#### 平署武道

##### 土用稽古

平署の剣柔道土用稽古は来る二十日より十日間毎日午後三時から五時迄行はれるが一般の参加を歓迎すると

#### 英京ロンドンと

##### 五十圓でモシク

##### 平局の國際電話擴張

平郵便局では八月一日から國際電話の擴張を行つて英京ロンドンと通話を開始する一話の料金百圓但し特に土曜日に限り半額の五十圓に割引すると

#### 藤原川の

##### 補助陳情

ケ岡西郷兩區長並に村議一名は同村藤原川上流のていぼう並に橋梁がはかいされたい、ため橋梁六千圓、ていぼう千圓の補助工事を施行する補助申請を本十七日平土木監督所に陳情した

#### 平第一校で

##### 同窓會開催

平第一校同窓會は来る二十日午後一時から母校講堂に開かれるが當日は同校卒業生辯護士市井茂氏の通俗講演の外手品其

#### 蓄音器寄贈

大日本電力會社で警中、平商、警女の各中等

#### 昨年の出廻り

##### 約二割の減か?

##### 廿五日の小共麥同販賣

既報郡下小麥の第一回共同販賣は来る二十五日平農倉で行はれるが既記の如く本年は天候が例年より一週間遅れて居るので第一回共販の出荷は極く少敷で第二回共販三十日頃から本格的出廻りを見る模様であるが昨年の出廻り三千八百俵に對し約二割の減と見られて居る

#### 鐵道軍福島へ

##### 過般の郡下大會に優勝した平鐵

時節柄宣傳には是非! チンドンヤを御利用下さい

#### 丸屋

##### 春日亭米之へ

婦人科 院長 木村寅次郎  
産人科 醫學博士 内木宗八  
外科 劑毒士 大岩俊雄  
藥局

平町新川町十九  
病室完備  
入院隨意  
**木村病院**  
電話一六四番

他の餘興があると會費は十五錢の由

學校は此程大日本電力會社から東部電力合併記念として各電氣蓄音機一臺宛寄贈されたが警女は今十七日放課後同校講堂でレコードコンサートを催した

道のクラブは既報の如く明十八日から三日間福島市に開催される縣体育協會主催の郡市對抗軟式野球大會に出場の爲め今十七日石城部會役員千葉平第二校長及び横田平第一訓導附添への下に平發午前十一時十分で出發した

#### 平町人事

##### 結婚

△胡摩澤九九 田代恭好氏 (四八) 東京市深川區京橋町三丁目一九里川ことさ (四〇)

# 幻滅の悲哀から

## 魔の淵に誘はる

### 此の世の名残りに公金で豪遊

#### ▽...巖頭に残した遺書

(昨報)魔の鰐ヶ淵に同性の投身自殺を遂げた平町某公衛給仕同町才穂小路嘉吉次男根本定良(一八)某公衛人夫同町柳町彌一郎三男柴澤光雄(三)の兩名の屍体は未だに揚子(昨報漂着は誤り)捜索中であるが昨十六日午前九時頃投身したもので衣類五点及び現金八十五錢と共に兩名共近親に宛てた遺書を巖頭に残して置いたが兩名は去る九日公金二百五十圓を拐帶上京知り合の本所區緑町小野塚某方に就職幹

旋を依頼して思はしなく夢に憧れた東京が現実に相違して居るのに悲観、日光方面を見物して十五日夜歸郡四倉町松本屋旅館に投宿したが取返しつかぬ始末に窮して死を覚悟し同夜は藝妓四名を擧げて豪遊、十六日朝散歩すると稱して漂然旅宿を出て投身したものである尙遺書には細々と罪を詫びて居り根本は親の嘉吉宛に公金の返済方を記して居た

## 平局玄關に

### 七夕の裝飾

#### 本町通に異彩

##### 局員が趣向を凝らす

平郵便局では公衆との接觸を圖り殊に平市民との親しみを深める爲来る八月二十二、三の七夕祭には全局員の頭を捻つた斬新な七夕飾りを局の玄關に押立てやうと今から種々趣向を練つて居るとの事で本町通りは一異彩を披つてあらうと

## 大杉稻荷夏祭

平町

## 夏季聚落

### 第二校で催す

平第二小學校で来る八月一、二の兩日豊間村薄磯海岸で四年生以上の日歸へり

## 招く水魔に

### 幼なき犠牲

#### 暑氣來と共に

##### 日毎頻發する

一足飛びの暑氣來と共に水邊の誘惑は増し従つて水摩の犠牲者も例年の如く日毎に増す傾向にある、豊間村大字沼之内總一次女水野岩子(八)は昨十六日午後四時半頃同村辨天川で水泳中深みに落ちて溺死、尙現在までも平置管下で湯本、赤井その他で幼児の溺死が數へられて居るので兒を持つ親

## 實父の搜索願

栃木縣那須郡那須村房次實父大島房吉(八)は去る昭和八年九月中家出その後平町附近で炭焼業を営んで居ること風聞あり捜査を願ひたいと本十七日平署へ房次から願ひ出た

## 箱師の手配

### 列車の中で千三百圓

#### 平町に潜伏か

昨今朝平署へ双葉郡富岡署から常磐線列車中に起こつた箱師盜難事件に就き手配あつたが之は昨十六日午前八時五十分頃千葉縣成田町飲食店加賀屋こと宮島ハル

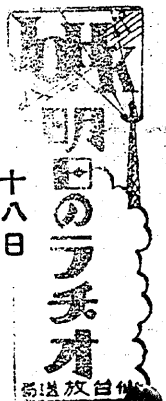
## 公園に野宿して

### 平町を荒し廻つた餘罪

(既報)去る十四日午前五時頃平署渡部温部長をお定式の戦法で攻め立て結局逮捕された内郷村大字小島新町屑業佐藤大次郎方雇人伊達郡梁川小町生宿戸(三)は取調べの結果、同日午前二時頃平署購買配給所主任鈴木三三郎方から空樽八本を窃取した足で同町三町目ガソリン業横山萬藏氏方からドラム空罐を盗み出し、同町大町古物商横田平藏方に賣却せんとして逮捕されたもので

## 裁判 一束

△既報平町櫻山洋服店及び四倉町宮本洋服店雇れ中手付金を着服したり預つた仕立直の洋服を質入れ約二百圓を横領した平町南町洋服裁縫業渡邊清二(三)に係る窃盜、横領事件の公判は今



今日も明日も南の風情

明日の部  
前六、三〇 基礎佛語講座  
丸山順太郎 朝の修養「碧前七、〇」伊藤道海  
前八、三〇 家庭講座  
「榮養から見た夏の食物」小野寺茂太  
後八、〇五 輕音楽 コロナオーケストラ デイツク、ミネ 中川三郎  
後八、三〇 國民歌謡「椰子の實」山田道夫  
後九、〇〇 婦人講座「夏の生活と生花」西川一草亭(京都)

今晚の部  
後六、〇〇 ラヂオスケッチ「防空」東京コードモグル  
後六、二五 英語講座  
後七、三〇 護演「義務教育年限延長に就いて」山本文部政務次官

後八、〇〇 浪花節「おも」と宮松一 敷島大藏  
後八、三〇 歌謡曲 勝太郎  
後八、四〇 管絃樂「近代及現代音楽」日響  
後九、三〇 時報 ニューズ 明日の話題 氣象通報 番組豫告

鮎の密漁 内郷村字藤柳根本徳治(九)假名は去月二十七日午前四時頃近村好間村大字中好間地内好間川でアユ開禁以前にアユ十七ひきを密漁した事發覺平署に檢舉された

後六、〇〇 傳説物談「お山の脊くらべ」小池長  
後六、二五 生活改善講座「葬儀の改善」東郷昌武  
後七、三〇 ラヂオドラマ「我が家が空」伊井友三郎他  
後八、〇〇 ピアノ獨奏 一八三六以降のピアノ曲レオニードクロイツァー 桃谷中繼  
後八、三〇 講談「一突半助」清草舎英昌  
後九、〇〇 時事解説「獨逸協定を中心として」林毅陸

十七日午後十時から平區で野木判事係り氏家檢事立會の下に開廷されたが檢事から懲役八月を求刑された判決言渡しは明日午前九時

美味! 芳醇!

# 宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

# 瓦解の謎

悟道軒圓玉(作)  
尾至陽(書)

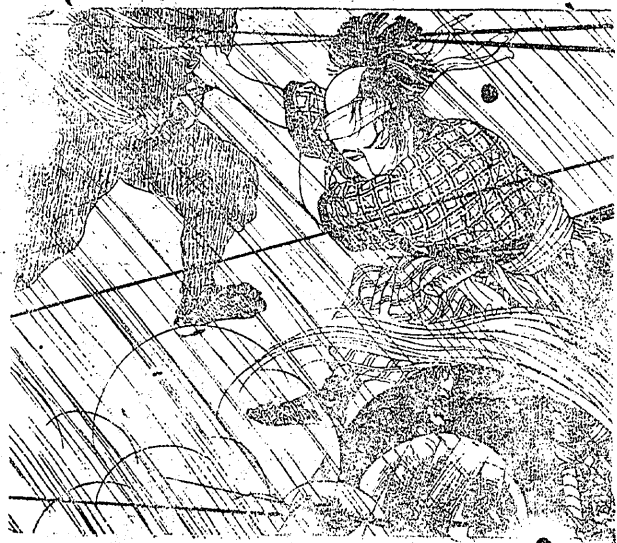


一七三 黒門口の接戦

黒門口の大將は前にも申した通り酒井幸助で部下の兵およそ三百人、まづ銃であらそつたが、官軍はこれへ押しよせたものばかりで二千人、薩州、肥後、因州彦根、筑前の兵これを三段にそなへて新手を入れかへて攻めよせる、先に進んだは筑前勢、すると山王臺に屯集してゐた彰義隊は近藤武雄と申す者が指揮をして銃を射ち出したが、筑前の兵はこれがために亂れ立つた、それを見た酒井幸助は土井伊織と共にさつと門を開いて百有餘人一團となつて官軍に斬り込み、當るを幸ひ切つてするいづれも剣道にては名を得た人、これがために筑前の兵はますます崩れ渡つてドーッと退く、これを見て薩州の兵が入れ代つて戦つたが、この折西郷先生は陣頭に立つて指揮をしたさうで、薩摩の兵はもとより勇敢これにます、士氣は旺になり彰義隊を引つ包んでみごろしになさむとさそひかかる、酒井幸助に土井伊織は部下をばげまし縦横無盡に斬つてまはる、續いて槍を

たものが五十人あまり押し出したが  
○「敵は薩摩だぞ相手に取つて不足はない、それ敵は芋だぞこの槍にて突き伏せろ」  
とのばれ込み十二三人刺し殺した、これが芋刺の元祖だといふがあくにはなら

を射出した。  
これは敵の援兵の来るをふせぐため、すると山王臺へかけ付けたは廣小路の薬種問屋井口平左衛門にその他出入りの者、目印にはとそを入れる赤い絹の袋を額にむすび付け、襷をかけたわらじばきで、何れも甲斐々々しいでたら  
平「天野様、戦ひはどうなりました」  
と平左衛門は聲をかけた八「お、井口の主人か、大分味方の景氣がいいぞ」  
平「それはお目出度うございませう、私は谷中からこゝへ来ました、あちらでも戦つて居ります、何ぞ御用



ない、さしも勇敢なる薩州の兵も追ひ立しられて三枚橋まで退いた、そこへ援兵が来たに於いて盛返して黒門口をさして押しよせる、この折彰義隊の頭取天野八郎は山王臺へ駆け付けて近藤武雄と共に兵を指揮し、廣小路の人家を望んで焼玉

がございましてら御沙汰次がございましてら  
平「かしこまりました、さアさ玉を運べ」  
といひつけるとついで来た者はこれから玉を運び又は手桶に水を汲んで戦つてゐる人々に吞せ

○「御苦勞様でございます  
一生懸命にやつておくんない、この山を宮軍に取られるは残念だ」  
ヒューッバラ／＼／＼／＼  
○「危ねえ、玉が来ますなまた飛んで来た」  
ゴ、ドドン／＼  
○「今度は大物が飛んで来ました、危ねえ、甲をかすつた甲をかすつたといひながら首を縮めた、兵士はこれを見て  
○「さまは甲を冠つて来たか、ウム黒い甲だな」  
△「イエエわつちの甲は鍋でございませう」  
○「ハハア鍋が甲になるか次、ある者の頭ビカ／＼光つてゐるな」  
△「これは薬罐でございます

金物屋のお化のやうに鍋や薬罐が活躍する、珍しい戦ひがあるものその内に廣小路が火になつた。  
○「旦那々々大變だ、お宅に火がつかましたよ、引返して消しませう」  
平「馬鹿なことをいふな、家が大事だからといつてこの騒ぎの中で引返すことが出来るか、金さへあれば家はいくらでも出来るか、家藏にかえられぬは人の意氣地だ、一人も歸つてはならねえぞ、こゝで死ぬと覺悟して働け——」  
といひました平左衛門は商人ではあるがかういふ氣性がありました。

## 海水浴は豊間へ!!

- ▲浴場 白砂青松 一日の潮干狩 お家族連れも絶対安全
- 豊間 海水浴場 接近・遠浅・磯遊びに好適
- 薄磯 海水浴場
- 沼ノ内 海水浴場
- 名勝 沼ノ内財辨天 賽ノ河原(薄磯) 鹽屋崎燈臺 大敷漁業 二見ヶ浦
- 設備 (無料脱衣場) 娯樂の設備あり
- 貸問 (一疊壹圓内外) 御紹介あれば 御便宜取計ひます
- 自動車料金 豊間片道三十銭 (往復) 四十五銭 薄磯・沼ノ内片道廿五銭 (往復) 四十銭

主催 豊間村青年團  
後援 豊間村消防組  
野崎自動車部  
鈴木自動車部  
電話三三三三三番  
電話二一七番

今年も是非豊間へ!!

### 吸入用酸素純度99%

モノサシ  
マ ス  
ハカリ

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

寒暖計

### 関内薬局

電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

### 石川亭

電話四十三番

例年の通り  
やな川なべを  
始めました。

御一人前 金二十五銭  
御二人前 金四十五銭

出前は迅速に御用便を勉めます。  
其他御料理は御望に依り調理致します。

### 根本産科醫院

平町南町五二一

根本 莊次郎  
根本 貞雄  
電話三四番

(手術室完備)  
入院随時